

くずまき 議会だより



25年度決算を認定

100円バスの運行や子育て支援などに86億円 2p

25年度決算を検証 ～決算特別委員会～

6p

今ここが聞きたい ～3議員が町政を問う～

8p

笑顔のつどい



表紙

葛巻タイガース
スポーツ少年団
(関連14P)

住み続けたい まちづくりを前進

25年度決算
総額86億円

100円バスの運行や子育て支援などに

9月定例会議

9月定例会議は、9月5日から12日までの8日間の日程で行われました。
町長から提出された議案は、25年度各会計の決算認定のほか、26年度一般会計と特別会計の補正予算や条例改正など14件、12月定例会議に参考人を招致する議員発案1件が提出され、全議員の賛成ですべて原案どおり「決定」しました。
8日に行われた一般質問では3名の議員が登場し、町の対応や考えをいただきました。



遊休農地へ野菜の種まき を行う葛巻保育園児ら

決算の概要

25年度の一般会計と5特別会計の支出額は86億8520万円、前年度比2042万円、0.2%減少しました。

一般会計は、支出総額61億9186万円、前年度比1億8180万円、2.9%減少しました。地域情報通信基盤施設拡充整備事業の完了など、普通建設事業費の減額が主な要因です。

また、5特別会計の支出総額は、24億9334万円、前年度比1億6137万円、6.9%増加しました。
江州簡易水道整備事業が本格的に始まったことが主な要因です。
会計別の決算状況は下の表のとおりで、全会計が黒字決算です。

25年度会計別の決算状況

| 会計名 | 歳入(収入) | 歳出(支出) | |
|------|------------|------------|------------|
| 一般会計 | 65億9,719万円 | 61億9,186万円 | |
| 特別会計 | 国民健康保険事業 | 11億9,590万円 | 11億4,835万円 |
| | 簡易水道事業 | 2億9,300万円 | 2億8,792万円 |
| | 農業集落排水事業 | 2億 302万円 | 1億9,339万円 |
| | 後期高齢者医療事業 | 6,971万円 | 6,574万円 |
| | 国保葛巻病院事業 | 8億2,924万円 | 7億9,794万円 |
| 合計 | 91億8,806万円 | 86億8,520万円 | |

※病院事業会計の決算は、7月定例会議で認定しましたが、特別会計の決算額に含めています。

26年3月31日現在の基金(貯金)残高は、44億3395万円、前年度比7億7525万円、21.2%増加しました。
地方債(借入金)残高は、82億515万円、前年度比1億8209万円、2.2%減少しました。

監査委員の意見

25年度決算はすべての会計が黒字で、各種財政指標も改善されており、財政運営の健全性が維持されています。社会情勢の変化の影響による、町税などの収入の落ち込みを見据え、今後も健全な行政運営を望みます。

景気回復が地方まで浸透していない状況の中、収入未済額が、すべての会計で減少しており、職員の努力の成果が表れています。

一方で諸収入の未済額が発生しました。この要因は、出納閉鎖期間における担当課のチェックが不十分だったことから、確認事務の徹底を求めます。

本町の財政運営は約8割を地方交付税などの財源に依存している財政構造のため、自主財源の確保は大きな課題です。より一層の工夫を凝らし、引き続き自主財源の確保に努力が必要です。

財政健全化判断比率は「健全」を維持

「財政健全化法」に基づく、25年度の一般会計や特別会計、第3セクターなどの決算を含めた各指標は、いずれも基準を下回りました。

●健全化判断比率

| 各指標 | 25年度 | 24年度 | 比較 |
|---------------|------|------|------|
| 実質赤字比率(15%) | 赤字なし | 赤字なし | - |
| 連結実質赤字比率(20%) | 赤字なし | 赤字なし | - |
| 実質公債費比率(25%) | 7.8% | 9.4% | △1.6 |
| 将来負担比率(350%) | なし | なし | - |

※各指標の()内の%は早期健全化の基準で、数値が低いほど健全な財政運営になります。

※将来負担比率は、将来負担見込額が充当可能な財源の額を下回り、比率なしとなりました。



決算審査を行う監査委員

●資金不足比率

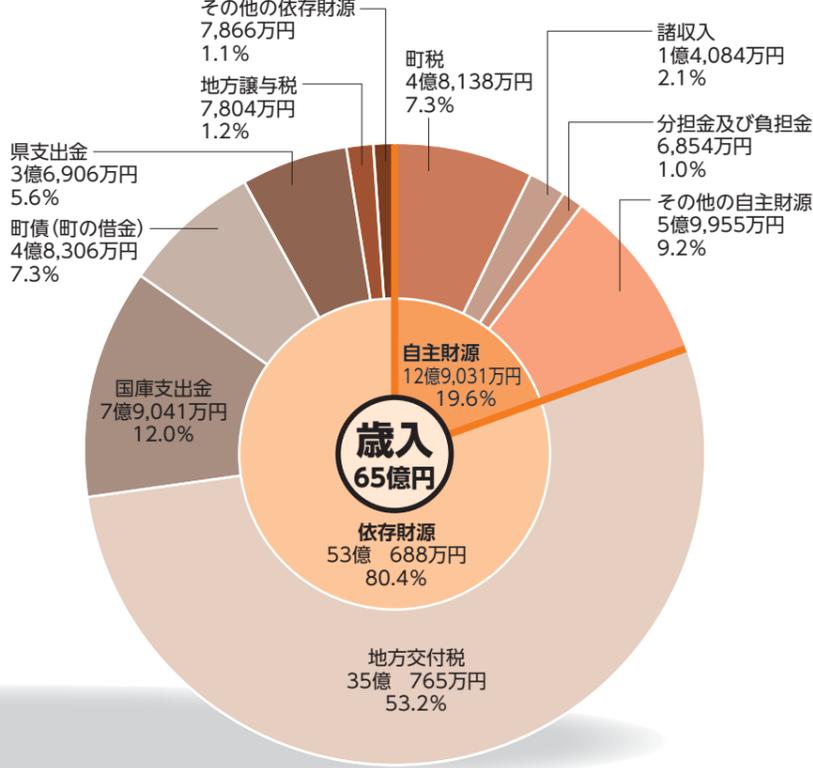
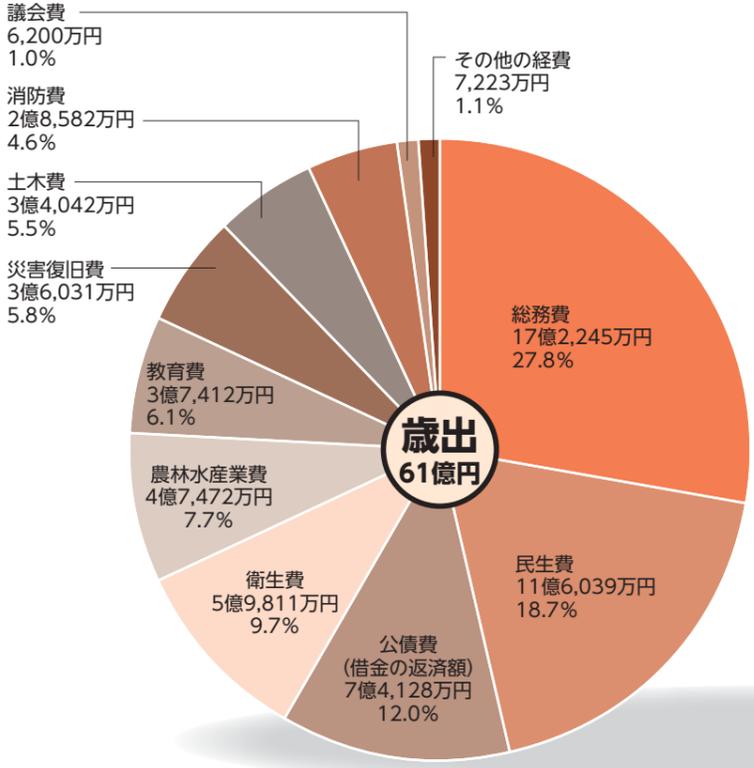
経営健全化基準は20%で、簡易水道事業、農業集落排水事業のいずれも資金不足は発生していません。

25年度

一般会計決算 歳入65億円 歳出61億円の内訳



| 項目 | 摘要 |
|--------|-----------------------------|
| 総務費 | 町の財産管理や町税の事務などに充てる経費 |
| 民生費 | 高齢者や障がい者、保育所の運営など社会保障に充てる経費 |
| 公債費 | 事業のために国などから借りたお金の元利償還金 |
| 衛生費 | 保健・衛生・環境などの業務に充てる経費 |
| 農林水産業費 | 農林・畜産業の振興などに充てる経費 |
| 教育費 | 小・中学校の運営や社会教育・体育事業などに充てる経費 |
| 災害復旧費 | 洪水などの被害を受けた施設を復旧する事業の経費 |
| 土木費 | 道路・公園・河川などの建設や維持管理に充てる経費 |
| 消防費 | 防災や災害時の活動などに充てる経費 |
| 議会費 | 議会の運営に充てる経費 |
| その他の経費 | 商工費、労働費、諸支出金、予備費などの経費 |



| 項目 | 摘要 | |
|----------------------|-------------------------------|-------------------------|
| 自主財源 【町が自力で収入】 | 町税 | 町民税や固定資産税など、町民の皆さんからの税金 |
| | 諸収入 | 町税の延滞金や預金利子など |
| | 分担金及び負担金 | 保育所や老人ホームなどの利用者が負担するお金 |
| 依存財源 【国・県などからのお金】 | 地方交付税 | 町の財政需要の状況により国から配分されるお金 |
| | 国庫支出金 | 事業を行うために国からもらうお金 |
| | 町債 | 事業を行うために国や金融機関などから借りるお金 |
| | 県支出金 | 事業を行うために県からもらうお金 |
| | 地方譲与税 | 自動車重量税など国税から町に配分されるお金 |
| その他の依存財源 | 地方消費税交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金など | |

25年度一般会計の支出を町民一人当たりになると (家計簿に例えると…)

| | | |
|--|--|--|
| 繰出金 8.8% 子供への仕送り 79,000円 | 891,000円 [26年3月末の人口] 6,951人 | 人件費 12.5% 食費 111,000円 |
| 負担金等 29.2% 年金・保険料等 260,000円 | 扶助費 7.4% 医療費等 66,000円 | 公債費 12.0% 住宅ローン等 107,000円 |
| 物件費 14.1% 光熱水費等 125,000円 | 建設事業費 16.0% 家の増改築等 143,000円 | |

※ 昨年度より増改築の費用が減ったわ。

歳入(収入) 総額は、65億9719万円の前年度比2億8208万円、4.1%の減少です。全体の約6割を占める地方交付税が、35億765万円の前年度に比べて3億1566万円、8.3%減少しました。震災復興特別交付税の減額が主な要因です。

歳出(支出) 総額は、61億9186万円の前年度比1億8180万円、2.9%の減少です。教育費は3億7412万円、葛巻小学校プールの整備事業の完了などにより、前年度比1億2743万円、25.4%減少しました。

町債(借金)は、4億8138万円、町民税と固定資産税の増により、前年度比929万円、2.0%の増加です。なお、地方交付税などの依存財源に頼る財政構造にあるため、自主財源の確保に努める必要があります。

町税は、4億8138万円、町民税と固定資産税の増により、前年度比929万円、2.0%の増加です。そのほか、人件費が前年度比1億331万円、11.8%の減少、公債費(借金の返済額)が前年度比4922万円、6.2%減少するなど、義務的経費(支出が義務づけられた経費)の節減に努めました。

土木費は3億4042万円、町道茶屋場田子線改良事業の本格化や小屋瀬住宅などのハード事業の増加により、前年度比7781万円、29.6%増加しました。

決算特別委員会（柴田勇雄委員長、大平守副委員長）を設置し、9月10日に各会計の25年度決算の審査を行いました。
主な質疑の内容をお知らせします。

一般一計

総合案内看板設置の考えは 総務 企画

問 観光客数が増加していますが、来町者に対応した総合案内看板の設置の考えは。
答 多くの方が来町している中、適切で親切な案内対応が必要と考えます。現地状況の確認や町観光協会などから情報を得ながら対策を検討します。

農林 牧草地の除染 今後の計画は 環境

問 牧草地の除染事業の実績と今後の見通しは。
答 昨年度は約180ヘクタールの除染を行いました。除染の計画面積2000ヘクタールに対して、現在、約28%進んでいきます。県の補助事業の活用が見込まれる28年度までに完了することが難しい状況です。今後の動向に注視しながら対応を検討します。

農林 町産の菜種油 今後の活用は 環境

問 菜種油の今後の活用方法は。
答 遊休農地の解消対策として菜種の作付けを推進し、生産した菜種から油を絞って販売を行いました。今後は、その廃油を回収して、バイオディーゼル燃料（※）として活用することを検討しています。ごみの焼却施設などの燃料に利用する考えです。

（※）「バイオディーゼル燃料」
廃食用油や菜種など植物油からできる燃料で、軽油の代わりとなり、自動車や重機などのディーゼル車に利用できます。



町内産の菜種を原料に使った菜種油

農林 町産材の利用 増加の要因は 環境

問 町産材利用促進事業の実績が増加しましたが、その要因は。
答 町産材の利用促進を図るため、事業の見直しを行いました。住宅以外の畜舎などを新たに補助対象にしました。また、乾燥材以外の木材を補助の対象に加えました。そのほか、補助金の上限額を拡大したことなどで、実績が増加したと分析しています。

建設 住宅耐震診断 事業の内容は 水道

問 一般住宅の耐震診断事業の内容は。
答 一般住宅の耐震診断を実施した場合に、その費用の9割を助成する事業です。また、診断結果を示して、希望する方に改修を勧めました。主な改修は、耐震性を持たせる箇所を補強する工事です。改修工事にも助成金があります。今後も、安心して住める住宅造りに支援する考えです。

教育 学力向上支援 事業の成果は

問 学力向上支援員の配置による成果は。
答 町内の複式学級を有する小学校2校に、学力向上を図る目的で配置しました。支援員を配置した学校の全国学力テストの結果では、前年度を上回る成績や平均点の向上などの効果が数値として表れています。併せて、学校の指導体制の充実強化を図りました。

特別一計

国保 保険給付費の減額対策は 会計

問 保険給付費の減額対策の考えは。
答 保険給付費を抑制していくことが国保財政の運営で重要と考えています。特定検診の受診などで病気を早期に発見し、医

国保 国保会計の財源確保策は 会計

問 国保会計の不足財源を確保する対策は。また、国保税の値上げの考えは。
答 国では、29年度までに市町村国保を県に移行する体制づくりを進めています。移行までの期間の財源不足は、基本的には一般会計からの繰り入れで対応する考えです。また、現在の景気状況などから、国保税の値上げは難しいと考えています。

賛成討論(要約)

小谷地 喜代治 議員

私は、25年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算を認定することに賛成の立場から討論します。25年度は「住み続けたと思えるまちづくり」の実現に向けて、町民が抱える不安を一つひとつ解決し、安心して暮らせる環境を整えることを目指した施策を積極的に推進しました。

町民の暮らしに直結する分野では、町内の路線バスの全区間運賃を100円とした「バス路線運行拡大支援対策事業」により、交通弱者の足が確保されたほか、中心商店街にも立ち寄りやすくなるなど、まちなかの活性化につながりました。

「快適な住まいづくり応援事業」では、トイレの水洗化に重点を置き、水洗化率の向上に努めました。15歳以下のすべての子どもの医療費を無料化するなど、子育て支援対策の充実を図り、住みよくなりました。

一般会計は、各種事業が重点的かつ効率的、効果的に執行されたことを、高く評価します。特別会計は、予算の趣旨に沿って執行され、所期の目的が概ね達成されています。

また、町民の期待が大きき葛巻病院改築事業や江刈簡易水道整備事業も進められています。

反対討論なし



生活習慣病予防検診の様子 (立神会館)



あねたい はるじ 姉帯 春治 議員

～ 今ここが聞きたい ～

9月8日に、3議員が一般質問を行いました。一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などを幅広い視点から報告や説明を求め質問します。議員の質問できる時間は、1時間以内です。

問 新病院の完成時期は

答 28年度後半の完成目指す

議員 新葛巻病院の建設について伺います。

町長 建設用地の確保状況は、現在、地権者の方に住居の移転をお願いしています。撤去には、もう少し時間を要しますが、今年中に更地となる予定です。

建設の状況は、26年度当初予算編成時に、全国的な労務費の単価や資材費が高騰傾向であったことから、事業費の圧縮と工期の短縮が期待できる設計施工一括方式による工事発注の準備を進めてきました。

実際の公共工事建設費高騰の厳しさは、予想を大きく上回り、東日本大震災で被災した沿岸市町村では、入札不落や不調が相次ぎ、結果的に建設費を当初計画の2倍に増額するなどの事例があります。

こうした異常ともいえる状況の中、新病院建設の発注には、重い住民負担を抑制することや、将来の財政運営に与える影響などを十分に考慮して最終的に判断する必要があります。

あらためて発注時期や発注方法などの分析や検証を行い、価格高騰の動向の情報収集など、検討を重ねて慎重な対応で進めています。

議員 建設費高騰の状況下での完成時期は。

町長 当初計画で、施設の完成を28年度後半としました。基本的には、現在もこの時期での完成を目指しています。

しかしながら、異常ともいえる急激な建設費高騰の状況下で事業を着実に進めるためには、発注方法のあり方から見直しを検討する必要があると考えます。

最終的な完成時期や発注時期の判断には、もう少し時間を要する状況です。

議員 より良い新病院となるための、サービス向上の取り組みは。

町長 現在、取り組んでいる主なサービス改善の内容は、整形外科と循環器内科の診療日の充実、各地区に医師が出向いての健康講話の開催、病気に関することな

どの相談窓口の開設などです。そのほか、看護スタッフの接遇や看護技術のスキルアップ研修などを行っています。

今後は、動脈硬化を測定する機器の導入や、午後の診察開始時間の1時間繰り上げなどを検討しています。

新病院の開設に向けて、利用者の利便性の向上とさらなるサービス改善に努めます。



看護師による口腔ケア研修会の様子

問 防災対策どう進める

答 自主防災組織の育成を強化

議員 災害対策基本法の一部改正による、今後の防災対策の考えは。

町長 災害対策基本法の主な改正内容は、減災の考え方や災害対策の基本理念が明確化されたほか、日頃からの防災への取り組みの強化などです。

町では、東日本大震災直後から、「葛巻町地域防災計画」の見直しに着手しました。町地域防災計画の主な改正内容は、避難勧告や避難指示の発令基準の見直しなど避難に関する情報、情報通信基盤の整備による情報伝達手段の拡充や避難訓練の内容など「平常時の心得」、「防災教育」などの内容を追加しました。

今後は、新たに運用が開始された気象情報の発令基準などを踏まえ、町地域防災計画のさらなる見直しを進め、ハード・ソフト両面での防災対策の

充実を図り、住民がより安全で安心に暮らせる町づくりに努めます。

議員 地域防災計画の実効性の確保と、防災教育や訓練の推進方策は。

町長 近年、地球温暖化による異常気象で日常的に自然災害が多発しています。その状況の中で、被害を最小限に抑えるためには、平常時から「避難場所などの確認」、「避難行動の支援体制の構築」など、住民に対する防災教育や防災訓練が重要と

問 酪農労働環境改善の考えは

自主防災組織の活動が効果的に行えるよう関係機関と連携し、防災知識の普及や防災訓練の実施など、自主防災組織の育成強化に努め、実効性のある地域防災計画となるよう、必要な整備を進めます。

議員 酪農家の休日取得や病気による緊急時の対応など、労働環境改善の検討内容は。

答 コントラクターで酪農経営を推進

町長 現在、町内の酪農家の休日取得などを支援する団体は、「葛巻町酪農ヘルパー利用組合」があり、新岩手農業協同組合が運営しています。

酪農ヘルパー事業は、ゆとりある酪農経営を推進する上で、重要な事業の一つであるため、利用組合に対してヘルパー要員の福利厚生費の助成を行っているっており、今後も継続する考えです。

現在、作業を進めている「新葛巻型酪農構想プロジェクト」では、TMRセンター（混合飼料を供給する施設）やコントラクター（農作業受託組織）などの外部委託組織を検討しており、合理的で効率的な酪農経営を推進することで「ゆとりある酪農」の実現に向けた支援を進める考えです。

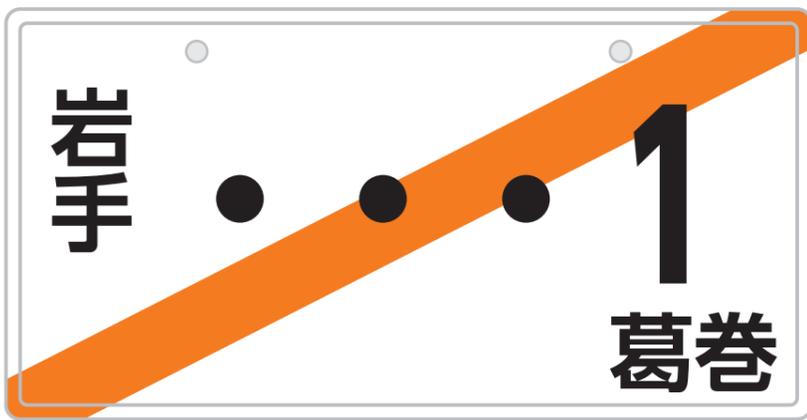


やまざき くにひろ 山崎 邦廣 議員



田部地区での総合防災訓練の様子

自動車の臨時運行許可申請が可能に



臨時運行許可番号標（仮ナンバー）のイメージ図

9月定例会議で、条例の一部改正などの審議が行われ、原案どおり『決定』しました。
主な内容は次のとおりです。

条例改正

●手数料条例の改正

未登録自動車の新規検査や登録、車検切れ自動車の継続検査を受けるために、運輸支局まで運行する場合の許可申請の手続きを役場の窓口で行うことができます。
許可車両に臨時運行許可番号標（仮ナンバー）を貸与します。1車両当たりの手数料は750円です。
26年11月1日から申請できます。

●森の館ウッディ条例の改正

「森のこだま館」（平庭地区）の隣接地に、森林体験や森林学習の場として利用できる施設を整備しました。
26年11月1日から利用できます。

問 葛葉荘の改築 具体的な計画は

議員 「葛葉荘」の老朽化が著しく、また、全室が相部屋での生活で、プライバシーの問題などの発生があると聞いています。
葛葉荘改築に向けた具体的な計画は。

答 施設の完成は 新病院と同時期に

町長 葛葉荘は、築後41年経過しました。これまで様々な修理で延命化を図ってきましたが、施設全体の劣化が進んでいます。



老朽化が進んでいる葛葉荘

また、葛葉病院と併設施設のため、電気や下水道などの分離工事が難しく、新たな課題も発生しました。
葛葉荘の部屋は、多床室のみの構成で2人部屋が4室、4人部屋が11室の計15室で定員50人です。部屋の満足度調査では、3割の方が不満の回答で、主な理由は「気疲れ」、「同室者との人間関係」などです。

施設の老朽化の現状などから26年度当初予算に基本設計費を計上しました。建設用地の選定と整備計画は県と協議中です。施設の完成は新病院と同時期に、施設規模は現定員と同じ50人の予定です。入所者の生活支援が可能な居室整備も含め、安心して生活が送られる施設を目指します。

改築の費用は、県の補助金（入居者1人当たり350万円）の助成措置と地方債を財源として整備する考えです。

財産取得

●大型バス

- ◇契約額 3084万円
- ◇納期 26年12月26日
- ◇納入場所 役場
- ◇契約相手 岩手日野自動車(株)（盛岡市）
- ◇バスの仕様 7列シート29人乗り

人事案件

●教育委員会委員の同意(再任)

竹川 高行さん（正路）を任命することに同意しました。
任期は、30年9月30日までです。

●固定資産評価審査委員会委員の選任(再任)

野表 儀昭さん（田子）を選任することに同意しました。
任期は、29年9月30日までです。

問 入札諸課題への対応策は

答 発注時期の分散化などで対応



柴田 勇雄 議員

議員 東日本大震災復興工事の本格発注化などにより、人材や資材不足が発生し、工事入札の下落や不調問題が全国の自治体に起きています。
建設業界の施行能力の低下に加え、人手や資材不足に悩まされていますが、工事入札諸課題の対応策は。

町長 公共工事の入札不調は、東日本大震災で被害を受けた岩手、宮城、福島、3県をはじめ全国的に発生しています。復興事業に加え国の経済対策で公共工事が急激に増え、建設資材の価格上昇や建設技術者不足を引き起こしています。25年度の町工事の入札不調発生率は8%（県工事21%）で、建設資材や運搬車両確保が困難で次年度に事業を繰り越した工事は4件です。
予定価格が130万円を超える工事は、地元業者を優先に全て「指名競争入札」とし、不特定多数の業者が参加可能となる「一般競争入札」の実績はありません。
設計労務単価は、県統一単価を使用し、24年度単価と比較すると2年間で普通作業員が36%、大工が38%の上昇です。町内建設業者は、24年度調査で33事業所、従業者数は249人です。10年前の調査と比較すると9事業所、158人の減です。
葛葉病院改築や江川簡水事業などの工事費の高騰見通しは、上昇となる見方もあれば、年内には高止まりとなる予測もあるため、今後の価格動向を注視し、過剰な財政負担とならないような事業推進に努めます。
町工事の円滑な施工を図るため、発注時期の分散化、工期の適切確保、設計労務単価の適切な算定、技術労働者の専任要件の緩和対策などにより事業の推進を図ります。

新畜産体制の構築を加速化

海外の畜産経営を視察

9月定例会議で、26年度補正予算の審議が行われ、原案どおり『決定』しました。
主な内容は次のとおりです。

26年度補正予算

| 会計名 | 補正額 | 補正後の予算額 |
|------|-----------|------------|
| 一般会計 | 1億7,772万円 | 57億7,536万円 |
| 特別会計 | 簡易水道事業 | 1,857万円 |
| | 農業集落排水事業 | 963万円 |

- 《主な予算の使いみち》
- 水痘、高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種費用…… 374万円
 - 全国消防操法大会出場経費に対する補助金…… 330万円
 - 新たな畜産体制構築に向けた海外視察研修費…… 300万円
 - 次世代自動車充電器設置工事費用…… 300万円

補正予算

一般会計に1億7772万円追加し、総額を57億7536万円としました。
公共施設等整備基金に1億3000万円を積み立て、総額21億2220万円に、町の基金（貯金）総額が46億1655万円になります。
各会計の補正額と主な予算の使いみちは上の表のとおりです。



県消防操法競技会小型ポンプの部で優勝した第14分団

【主な質疑】

育成牛預託事業費を増
農林環境

問 育成牛預託事業費を増額した内容は。
答 当初予算で周年預託放牧に対する補助金を計上しましたが、夏期放牧も補助対象に加えるため増額するものです。

海外畜産経営先進地を視察
農林環境

問 新たな畜産体制の構築に向けた、海外視察研修の内容は。
答 企業の経営を中心に規模拡大を進めているアメリカ、中規模経営を中心とするカナダの酪農経営を研修します。町長を団長に酪農家3戸、関係機関の職員など10名の参加予定です。

次世代自動車充電器を整備
農林環境

問 次世代自動車の充電器整備の内容と、県のビジョンとの整合性は。
答 役場の駐車場に急速充電器を1基整備します。1回当たり500円の利用料で、町民の方も利用できます。県のビジョンでは、本町に7台程度整備する計画ですが、電気自動車の普及状況や維持経費を考慮して、当面1台のみの設置の考えです。



酪農先進地視察で説明を受ける町内酪農家（北海道土幌町農協）

議員の判断（議決結果）

9月定例会議で、全議員の賛成で決定した議案

| 議案番号 | 議員名 件名 | 山崎 | 大平 | 柴田 | 鈴木 | 姉帯 | 小谷 | 山岸 | 辰柳 | 高宮 | 中崎 |
|-------|---|----|----|----|----|----|-----|-----|----|----|----|
| | | 邦廣 | 守 | 勇雄 | 満 | 春治 | 喜代治 | はる美 | 敬一 | 一明 | 和久 |
| 議案36号 | 平成26年度葛巻町一般会計補正予算（第3号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 議案37号 | 平成26年度葛巻町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 議案38号 | 平成26年度葛巻町農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 議案39号 | 手数料条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 議案40号 | 森の館ウッディ条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 議案41号 | 総合運動公園多目的グラウンド改修工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 議案42号 | 財産の取得に関し議決を求めることについて | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 同意1号 | 教育委員会の委員の任命に関し同意を求めることについて | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 同意2号 | 固定資産評価審査委員会の委員の選任に関し同意を求めることについて | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 認定2号 | 平成25年度葛巻町一般会計歳入歳出決算の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 認定3号 | 平成25年度葛巻町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 認定4号 | 平成25年度葛巻町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 認定5号 | 平成25年度葛巻町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |
| 発委1号 | 議会の会議における参考人招致について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - |

※ ○は原案に賛成。
※ 議長は採決に加わりません。

■ 賛否が分かれた議案はありませんでした。

議会を開く日が決まっています!!

議会総合条例で決めた大きな内容は、議会を「通年の会期制」にしたことです。毎年1月20日から翌年の1月19日まで、1年を通して会期となります。条例で定めた、定期的に会議を開く日（定例日）は次のとおりです。

【3月定例会議】 3月の第1金曜日、第2月曜日から第2金曜日までの毎日、第3月曜日と第3火曜日

【7月定例会議】 7月の第1金曜日、第2月曜日から第2金曜日までの毎日

【9月定例会議】 9月の第1金曜日、第2月曜日から第2金曜日までの毎日

【12月定例会議】 12月の第1金曜日、第2月曜日から第2金曜日までの毎日

※ 条例で定める定例日以外でも、必要なときにはいつでも会議を開くことができます。

※ 定例日でも、議会の議決で会議を開かない日があります。

議会総合条例
ピックアップ

①

26年1月に施行した、「葛巻町議会総合条例」の内容のポイントを、お知らせします。

インタビュー

県立葛巻高等学校長
うめつ く に ひろ
梅津 久仁宏 さん (52歳)



地域に貢献できる人材育成を

Q. 自己PRをどうぞ

4月に本校の校長として着任しました。葛巻高校には、昭和60年4月から4年間勤務していましたので、25年ぶりにお世話になります。

当時、担任だったクラスの生徒たちが、現在、葛巻高校のPTAで活躍しています。

先日、その生徒たちの同窓会に参加する機会があり、思い出話を語るなど、楽しく交流させていただきました。

出身は盛岡市です。両親と妻、子供1人の5人家族です。

趣味は、読書、旅行です。温泉に行くことが好きですね。

Q. 葛巻町の印象は

イベントがとても充実していると感じます。

先日は、「くずまき秋祭り」に参加しました。以前、お世話になった方々にもお会いすることができ、とても楽しく過ごさせていただきました。

Q. 葛巻高校の役割は

町や県などに貢献できる人材を育成することが何より大切だと考えています。

また、葛巻高校に対して町から多くの支援をいただき、町や地域に支えられている学校だと強く感じています。

Q. みなさんにメッセージを

今後も町と連携しながら、良い学校づくりを力を入れていきたいと思っています。

皆さんからも、葛巻高校を温かく見守って欲しいです。

表紙 (葛巻タイガーススポーツ少年団の皆さん)



葛巻タイガーススポーツ少年団 (団員8人) は、今年で結成36年目になります。

現在、葛巻小学校のほか小屋瀬小学校の児童が加入して活動しています。4月から11月までの間は屋外で週5日間、冬期間は室内で体力づくりなど、年間を通して練習に励んでいます。

【表紙：練習前の葛巻タイガーススポーツ少年団の皆さん】

情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

| | | |
|-----------|----------------|---------------------|
| 7月 | 46,000円 | (自衛隊父兄会葛巻町支部定期総会ほか) |
| 8月 | 47,000円 | (戦没者追悼式ほか) |
| 9月 | 43,000円 | (高砂荘敬老会ほか) |

次の定例会議は**12月5日(金)**です。

編集後記

お盆過ぎの天候は、冷え込みが続き大変心配でした。9月中旬に回復し、秋祭りは絶好の祭り日和に恵まれ何よりでした。9月定例会議は、決算議会ともいわれ、25年度各会計決算を慎重に審査しました。見直しや改善すべき点もあり町当局に速やかな対応を求めました。

町民の皆さまから、たくさんのお声をお寄せいただき、さらに議会の活性化に努めます。

広報常任委員会

副委員長 柴田勇雄

